



## 残留農薬における急性参照用量（ARfD）の取扱いの動向

### ／ 食品安全委員会・厚生労働省

厚生労働省は残留農薬の基準値を、食品安全委員会が設定した 1 日摂取許容量(ADI)の 80%を超えないように定めています。一方、国際基準や欧米の農薬の残留基準の設定においては、ADI のほかに急性毒性の指標である急性参照用量(ARfD)も考慮し、基準値が設定されています。

また 2007 年、日本国内で高濃度のメタミドホスを含む冷凍食品による中毒事例が生じたこと等を受けて、食品安全委員会がメタミドホスの急性毒性について、急性参照用量 0.003mg/kg 体重/日を参考情報として示したことがありました。

このように、日本では急性参照用量の取扱いについては、関係する食品安全委員会と厚生労働省は明らかにしておりませんでした。

2014 年 2 月食品安全委員会、3 月には厚生労働省が急性参照用量の取扱いについて方針を示しましたのでその概要をお知らせします。

#### 1 食品安全委員会

農薬専門調査会は 2 月 14 日の会合で、「農薬の急性参照用量設定における基本的考え方」を決定しました。この決定において次の基本方針を示しました。

- ① 原則として、全ての評価対象農薬に対してARfDの設定を行う。
- ② ARfDを設定しない場合はその理由を評価書に明記する。
- ③ 単回経口投与で発現する又は発現する可能性のある毒性影響を根拠として設定する。
- ④ カットオフ値(500mg/kg)を設定し、設定値以上であれば当該農薬に対してARfD設定は必要ないと判断する。
- ⑤ 農薬は食品を通じて摂取されるものであることから、原則として全年齢のヒトを対象として設定する。
- ⑥ 設定に当たっては、得られている全ての試験データからARfDの設定根拠となる試験を選択し、単回経口投与により惹起されると考えられる毒性影響を選定する。
- ⑦ 安全係数については、種差10・個体差10を基本とし、追加の係数についてADIと同様に考える。
- ⑧ ヒトのデータが得られている場合には、ヒトのデータを重視する。

## 2 厚生労働省

厚生労働省は ARfD などの急性暴露量評価を行うため、厚生労働科学研究を実施し必要なデータ(1 日最大摂取量、作物のユニット量)の整備を進めておりました。近時、これらの目途が立ち、また、食品安全委員会の ARfD に関する決定がありましたため、3 月 16 日薬事・食品衛生審議会農薬・動物用医薬品部会において「急性参照用量を考慮した残留農薬基準の設定について」を決定しました。

この決定において、厚生労働省が食品安全委員会に対し優先的に評価(ARfD の設定)を要請する農薬を主に次の条件で検討し、順次、食品安全委員会に評価を要請していくとの方針が示されました。

- ① JMPR で評価された ARfD と ADI の値が近似している農薬  
(有機リン系、カーバメイト系、ネオニコチノイド系農薬等が考えられる)
- ② モニタリング検査で検出頻度が高い農薬
- ③ 国内で使用量が多い農薬

また、作物ごとの残留基準値(MRL)設定に当たっては次の条件が満たされることとされました。

- ① 長期摂取量は ADI の 80%以下であること
- ② 短期摂取量は ARfD 以下であること。

## 農林水産省人事異動(消費・安全局、植物防疫所関係)

(4 月 16 日付け抜粋、敬称略)

所属・職	前職	氏名
○消費・安全局植物防疫課生産安全専門官	横浜植物防疫所業務部次席植物検疫官 (本船貨物検疫)	三角 隆
○横浜植物防疫所調査研究部次席調査官(企画調整)	消費・安全局植物防疫課生産安全専門官	勝又 肇

## 平成 26 年度「会員研修会」「セミナー」「流通技術講習会」の出席予定者数の事前把握について(依頼) / 日青協

日青協では青果物輸入にあたる各会員が最低限承知しておくべき知識(食品衛生及び植物検疫に関する法令・手続き事項や残留農薬基準・表示基準等)、輸入果物に関する流通技術関係の基礎知識を修得する目的として「会員研修会」「セミナー」「流通技術講習会」を開催しております。

本年度の実施につきましては、開催日、会場及び詳細についてはまだ決めておりませんが、予め出席者数の概略把握を行った上最終的な日程、会場等を決めたいと思います。

恐れ入りますが別紙の「回答欄」に記入の上、4月30日までにFAX返信していただきますようお願い申し上げます。

おって、開催の正式通知は5月上旬にご案内致します。

『回答欄』

日青協会員研修会カリキュラム

講義名	内容	時間	受講希望人数		
			東京 名	大阪 名	その他 名
実地見学 (東京・大阪)	検疫所、植物防疫所、税関	3時間 (各々1時間)			
食品衛生法	食品衛生法	1時間			
食品衛生関係 組織	国(厚労省・食品安全委員会・消費者庁)、地方 自治体(県庁・保健所・市場衛生検査所)、国際 機関(CODEX など)、民間団体(食協など)	1時間			
販売禁止食品	病原微生物 有毒有害な物質	1時間			
規格基準	食品添加物、農薬の残留基準、管理運営基準	1時間			
輸入食品監視	食品等輸入届出、監視指導計 画、違反对応	1時間			
食品表示 JAS 法	表示基準、添加物表示、アレルギー表示、賞味 期限表示、輸入青果物の表示	1時間			
植物検疫	植物防疫法、検査・消毒、検疫有害動物、輸入 禁止(条件付き解禁)	2時間			
輸入生果実の 基礎知識	輸入青果物のいろいろ	1時間			

セミナーのカリキュラム

輸入青果物安全管理 行動規範	輸入青果物安全管理行動規範解説	1時間			
危機管理	リコール、消費者の苦情・情報、フードディ フェンス	1時間			
輸入青果物安全 情報センター	輸入青果物安全情報センター開設(9月 以降に実施)	1時間			

流通技術講習会

流通技術	果物の生理(追熟等)、流通・貯蔵技術、貯 蔵果実の病害(9月以降に実施)	3時間			
------	---	-----	--	--	--

日青協事務局行き (FAX: 03-5833-5140)

会員(社)名:

ご担当者:

連絡先電話番号:

連絡先FAX番号:

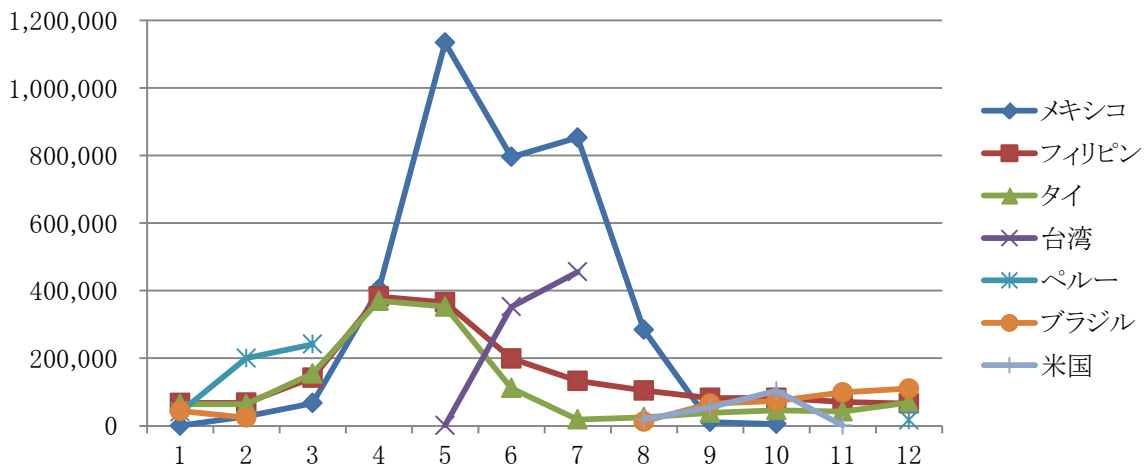
# マンゴウの時期別・国別輸入量（2013年） / 日青協

資料 植物検疫統計

年間輸入量:約8,700トン

単位 kg

月	メキシコ	フィリピン	タイ	台湾	ペルー	ブラジル	米国	オーストラリア	ドミニカ	パキスタン
1	416	67,398	64,181		40,582	43,928				
2	27,588	67,844	63,739		200,033	24,200		30,048		
3	67,058	142,392	154,454		241,446					
4	404,419	382,440	369,499							
5	1,133,820	365,558	352,625	1,063						
6	795,500	199,234	111,719	352,322						
7	852,889	132,708	18,553	455,610					3,276	733
8	284,142	104,352	25,484			12,488	19,172		20,736	1,916
9	11,206	82,017	38,672			65,424	54,185			
10	5,227	82,601	46,376			73,038	103,400			
11		70,374	42,597			98,676	1,070			
12		65,844	68,895		17,508	110,099		32,324		
計	3,582,265	1,762,762	1,356,794	808,995	499,569	427,853	177,827	62,372	24,012	2,649



## 日青協ニュース No.798（3月20日号）訂正について

日青協ニュース No.798「食品、添加物等の規格基準の一部改正について」の別表に誤りがありました。訂正した別表を改めて下記に掲載するとともにお詫びいたします。

別表

アラクロール(除草剤)

(抜粋)

アラクロール(除草剤)

(つづき)

食品名	残留基準値 ppm	
	改正後	改正前
大豆	○ 0.02	0.02
小豆類	○ 0.02	0.02
そら豆	○ 0.1	0.1
らっかせい	○ 0.02	0.02
その他の豆類	○ 0.1	0.1
ばれいしょ	○ 0.01	0.01
かんしょ	○ 0.02	0.02
てんさい	○ 0.01	0.01
さとうきび	○ 0.01	0.01
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	○ 0.01	0.01

食品名	残留基準値 ppm	
	改正後	改正前
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	○ 0.01	0.01
かぶ類の根	○ 0.01	0.01
かぶ類の葉	○ 0.01	0.01
はくさい	○ 0.01	0.01
キャベツ	○ 0.01	0.01
芽キャベツ	○ 0.01	0.01
こまつな	○ 0.01	0.01
ブロッコリー	○ 0.02	
その他のあぶらな科野菜	○ 0.01	0.01
ほうれんそう	○ 0.01	0.01

アラクロール(除草剤)

(つづき)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
えだまめ	○ 0.02	
日本なし	○ 0.01	0.01
西洋なし	○ 0.01	0.01
いちご	○ 0.01	0.01
ぶどう	○ 0.01	0.01

シエノピラフェン(殺ダニ剤)

(抜粋)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
その他のきく科野菜	○ 10	10
ピーマン	○ 1	1
なす	○ 0.7	0.7
その他のなす科野菜	○ 5	5
きゅうり(ガーキンを含む。)	○ 1	1
すいか	○ 0.05	0.05
メロン類果実	○ 0.05	0.05
その他の野菜	○ 0.7	
みかん	○ 0.05	0.05
なつみかんの果実全体	○ 2	2
レモン	○ 2	2
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	○ 2	2
グレープフルーツ	○ 2	2
ライム	○ 2	2
その他のかんきつ類果実	○ 2	2
りんご	○ 2	2
日本なし	○ 2	2
西洋なし	○ 2	2
もも	○ 0.1	0.1
ネクタリン	○ 1	1
あんず(アブリコットを含む。)	○ 5	5
すもも(プルーンを含む。)	○ 0.2	0.2
うめ	○ 5	5
おうとう(チェリーを含む。)	○ 2	2
いちご	○ 3	3
ぶどう	○ 5	5
かき	○ 0.7	0.7
その他の果実	○ 2	2

チフルザミド(殺菌剤)

(抜粋)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
その他の野菜	○ 1	

ビフェナゼート(殺ダニ剤)

(抜粋)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
大豆	○ 0.3	
小豆類	○ 0.3	
そら豆	○ 0.3	
その他の豆類	○ 0.3	
ばれいしょ	○ 0.05	0.05
さといも類(やつがしらを含む。)	○ 0.05	0.05
かんしょ	○ 0.05	0.05
やまいも(長いもをいう。)	○ 0.05	0.05
トマト	○ 1	1
ピーマン	○ 2	2
なす	○ 2	2
その他のなす科野菜	○ 3	2
きゅうり(ガーキンを含む。)	○ 0.8	0.75
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	○ 0.7	0.7
しろりり	○ 0.8	0.75
すいか	○ 0.3	0.3
メロン類果実	○ 0.3	0.3

ビフェナゼート(殺ダニ剤)

(つづき)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
まくわうり	○ 0.8	0.75
その他のうり科野菜	○ 0.5	
オクラ	○ 2	2
未成熟えんどう	○ 7	
未成熟いんげん	○ 7	
えだまめ	○ 7	
その他の野菜	○ 7	
みかん	○ 0.2	0.2
なつみかんの果実全体	○ 0.7	0.7
レモン	○ 0.7	0.7
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	○ 0.7	0.7
グレープフルーツ	○ 0.7	0.7
ライム	○ 0.7	0.7
その他のかんきつ類果実	○ 0.7	0.7
りんご	○ 2	2
日本なし	○ 2	2
西洋なし	○ 2	2
マルメロ	○ 1	1
びわ	○ 1	1
もも	○ 2	2
ネクタリン	○ 2	2
あんず(アブリコットを含む。)	○ 3	3
すもも(プルーンを含む。)	○ 2	1
うめ	○ 3	3
おうとう(チェリーを含む。)	○ 2	2
いちご	○ 5	5
ラズベリー	○ 7	
ブラックベリー	○ 7	
その他のベリー類果実	○ 7	
ぶどう	○ 3	3
かき	○ 1	1
マンゴー	○ 0.2	0.2
その他の果実	○ 2	2

ピラクロストロビン(殺菌剤)

(抜粋)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
大豆	○ 0.2	0.05
小豆類	○ 0.5	0.5
えんどう	○ 0.3	0.3
そら豆	○ 0.3	0.3
らつかせい	○ 0.05	0.05
その他の豆類	○ 0.3	0.3
ばれいしょ	○ 0.02	0.02
さといも類(やつがしらを含む。)	○ 0.04	0.04
かんしょ	○ 0.04	0.04
やまいも(長いもをいう。)	○ 0.04	0.04
その他のいも類	○ 0.04	0.04
てんさい	○ 0.2	0.2
さとうきび	○ 0.1	
だいこん類(ラディッシュを含む。)	○ 0.5	0.5
だいこん類(ラディッシュを含む。)	○ 20	20
かぶ類の根	○ 0.4	0.4
かぶ類の葉	○ 16	16
西洋わさび	○ 0.4	0.4
クレソン	○ 29	29
はくさい	○ 3	3
キャベツ	○ 0.2	0.2
芽キャベツ	○ 0.3	0.3
ケール	○ 1	1
きょうな	○ 16	16
チンゲンサイ	○ 5	5
カリフラワー	○ 5	0.1

## ピラクロストロビン(殺菌剤)

(つづき)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
ブロッコリー	○ 5	0.1
その他のあぶらな科野菜	○ 16	16
ごぼう	○ 0.4	0.4
サルシフィー	○ 0.4	0.4
アーティチョーク	○ 2	
チコリ	○ 29	29
エンダイブ	○ 29	29
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	○ 2	2
その他のきく科野菜	○ 29	29
たまねぎ	○ 2	0.2
ねぎ(リーキを含む。)	○ 0.7	0.7
にんにく	○ 0.2	0.05
その他のゆり科野菜	○ 2	0.9
にんじん	○ 0.5	0.5
パースニップ	○ 0.4	0.4
パセリ	○ 29	29
セロリ	○ 29	29
その他のせり科野菜	○ 29	29
トマト	○ 0.5	0.3
ピーマン	○ 1	0.5
なす	○ 0.5	0.5
その他のなす科野菜	○ 3	1.4
きゅうり(ガーキンを含む。)	○ 0.5	0.5
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	○ 0.5	0.5
しろうり	○ 0.5	0.5
すいか	○ 0.5	0.5
メロン類果実	○ 0.2	0.2
まくわうり	○ 0.5	0.5
その他のうり科野菜	○ 0.5	0.5
しょうが	○ 0.04	0.04
未成熟えんどう	○ 0.02	0.02
未成熟いんげん	○ 0.5	0.5
えだまめ	○ 0.5	0.5
その他の野菜	○ 16	16
みかん	○ 0.02	0.02
なつみかんの果実全体	○ 1	1
レモン	○ 2	1
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	○ 2	1
グレープフルーツ	○ 2	1
ライム	○ 2	1
その他のかんきつ類果実	○ 2	1
りんご	○ 1	1
日本なし	○ 2	1.5
西洋なし	○ 2	1.5
マルメロ	○ 2	1.5
びわ	○ 2	1.5
もも	○ 0.02	0.02
ネクタリン	○ 1	1
あんず(アプリコットを含む。)	○ 2	2
すもも(プルーンを含む。)	● 0.8	1
うめ	○ 2	2
おうとう(チェリーを含む。)	○ 3	2
いちご	○ 2	0.5
ラズベリー	○ 3	2
ブラックベリー	○ 3	1.3
ブルーベリー	○ 4	1
ハックルベリー	○ 4	1.3
その他のベリー類果実	○ 1	1.3
ぶどう	○ 3	3
かき	○ 0.7	0.7
バナナ	○ 0.02	0.02
パパイヤ	○ 0.2	0.05
マンゴー	○ 0.05	0.05
その他の果実	○ 0.02	

## ピリダリル(殺虫剤)

(抜粋)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
大豆	○ 0.2	0.2
ばれいしよ	○ 0.05	0.05
さといも類(やつがしらを含む。)	○ 0.05	0.05
かんしよ	○ 0.05	0.05
だいこん類(ラディッシュを含む。)	○ 0.1	0.1
だいこん類(ラディッシュを含む。)	○ 5	5
かぶ類の根	○ 0.5	
かぶ類の葉	○ 15	
はくさい	○ 1	1
キャベツ	○ 0.2	0.2
ケール	○ 15	
こまつな	○ 15	
きょうな	○ 25	
チンゲンサイ	○ 15	15
カリフラワー	○ 0.3	
ブロッコリー	○ 2	2
その他のあぶらな科野菜	○ 15	
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	○ 20	20
その他のきく科野菜	○ 5	5
たまねぎ	○ 0.05	
ねぎ(リーキを含む。)	○ 5	5
アスパラガス	○ 3	3
にんじん	○ 0.3	
トマト	○ 5	5
ピーマン	○ 2	2
なす	○ 1	1
その他のなす科野菜	○ 5	5
きゅうり(ガーキンを含む。)	○ 0.5	0.5
メロン類果実	○ 0.05	0.05
オクラ	○ 3	
未成熟えんどう	○ 5	5
未成熟いんげん	○ 3	3
えだまめ	○ 5	5
その他の野菜	○ 5	5
いちご	○ 5	5

## フルベンジアミド(殺虫剤)

(抜粋)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
大豆	○ 1	0.3
小豆類	○ 1	
えんどう	○ 1	
そら豆	○ 1	
その他の豆類	○ 1	
ばれいしよ	○ 0.05	0.05
さといも類(やつがしらを含む。)	○ 0.05	0.05
かんしよ	○ 0.05	0.05
やまいも(長いもをいう。)	○ 0.05	
だいこん類(ラディッシュを含む。)	○ 0.1	0.1
だいこん類(ラディッシュを含む。)	○ 10	10
かぶ類の根	○ 0.3	
かぶ類の葉	○ 25	
西洋わさび	○ 0.3	
はくさい	○ 5	5
キャベツ	○ 4	3
芽キャベツ	○ 4	
ケール	○ 25	
こまつな	○ 25	
きょうな	○ 20	
チンゲンサイ	○ 5	
カリフラワー	○ 4	0.6
ブロッコリー	○ 5	5
その他のあぶらな科野菜	○ 25	
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	○ 15	15

## フルベンジアミド(殺虫剤)

(つづき)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
ねぎ(リーキを含む。)	○ 3	3
アスパラガス	○ 1	1
にんじん	○ 0.3	
セロリ	○ 5	5
トマト	○ 2	1
ピーマン	○ 3	3
なす	○ 1	1
その他のなす科野菜	○ 5	
きゅうり(ガーキンを含む。)	○ 0.7	0.7
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	○ 0.2	0.2
すいか	○ 0.05	0.05
メロン類果実	○ 0.05	0.02
その他のうり科野菜	○ 2	
オクラ	○ 2	
しょうが	○ 0.05	
未成熟えんどう	○ 2	
未成熟いんげん	○ 3	
えだまめ	○ 5	5
その他の野菜	○ 5	
みかん	○ 0.2	
なつみかんの果実全体	○ 3	
レモン	○ 3	
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	○ 3	
グレープフルーツ	○ 3	
ライム	○ 3	
その他のかんきつ類果実	○ 3	
りんご	○ 1	1
日本なし	○ 1	1
西洋なし	○ 1	1
マルメロ	○ 0.8	
もも	○ 0.05	0.05
ネクタリン	○ 2	1
あんず(アプリコットを含む。)	○ 2	2
すもも(プルーンを含む。)	○ 2	2
うめ	○ 2	
おうとう(チェリーを含む。)	○ 2	2
いちご	○ 2	2
ぶどう	○ 2	2
かき	○ 0.7	0.3
キウイ	○ 0.05	
その他の果実	○ 0.1	

## メキシフェノジド(殺虫剤)

(つづき)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
きょうな	○ 30	30
チンゲンサイ	○ 30	30
カリフラワー	○ 7	7
ブロッコリー	○ 5	5
その他のあぶらな科野菜	○ 30	30
アーティチョーク	○ 3	3
チコリ	○ 30	30
エンダイブ	○ 30	30
しゅんぎく	○ 30	30
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	○ 30	30
その他のさく科野菜	○ 30	30
ねぎ(リーキを含む。)	○ 3	3
にんじん	○ 0.5	0.5
パセリ	○ 30	30
セロリ	○ 15	15
その他のせり科野菜	○ 30	30
トマト	○ 2	2
ピーマン	○ 3	3
なす	○ 2	2
その他のなす科野菜	○ 2	2
きゅうり(ガーキンを含む。)	○ 0.3	0.3
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	○ 0.3	0.3
しろり	○ 0.3	0.3
すいか	○ 0.3	0.3
メロン類果実	○ 0.3	0.3
まくわうり	○ 0.3	0.3
その他のうり科野菜	○ 0.3	0.3
ほうれんそう	○ 30	30
オクラ	○ 2	2
未成熟えんどう	○ 2	0.3
未成熟いんげん	○ 2	2
その他の野菜	○ 30	30
なつみかんの果実全体	○ 2	0.7
レモン	○ 3	0.7
オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	○ 3	0.7
グレープフルーツ	○ 3	0.7
ライム	○ 3	0.7
その他のかんきつ類果実	○ 3	0.7
りんご	○ 2	2
日本なし	○ 2	2
西洋なし	○ 2	2
マルメロ	○ 2	2
びわ	○ 2	2
もも	○ 2	2
ネクタリン	○ 2	2
あんず(アプリコットを含む。)	○ 2	2
すもも(プルーンを含む。)	○ 2	2
うめ	○ 2	2
おうとう(チェリーを含む。)	○ 2	2
いちご	○ 2	2
ブルーベリー	○ 4	4
クランベリー	○ 0.7	0.7
ハuckleベリー	○ 4	4
ぶどう	○ 1	1
キウイ	○ 0.5	0.5
パパイヤ	○ 1	1
アボカド	○ 0.7	0.7
その他の果実	○ 0.1	0.1

## メキシフェノジド(殺虫剤)

(抜粋)

食品名	残留基準値ppm	
	改正後	改正前
大豆	○ 0.5	0.5
小豆類	○ 5	5
えんどう	○ 5	
そら豆	○ 0.5	0.5
らっかせい	○ 0.03	0.03
その他の豆類	○ 5	0.5
かんしょ	○ 0.05	0.05
てんさい	○ 0.3	0.3
だいこん類(ラディッシュを含む。)	○ 0.4	0.4
だいこん類(ラディッシュを含む。)	○ 10	10
かぶ類の葉	○ 30	30
クレソン	○ 30	30
はくさい	○ 7	7
キャベツ	○ 7	7
芽キャベツ	○ 7	7
ケール	○ 30	30
こまつな	○ 30	30

## 脚注

○:平成26年3月10日施行

●:平成26年9月10日施行